

大会コントローラ点検報告書フォーマット

大会コントローラは、任務を達成するために現地視察を含めて適宜点検を行わなければならない。

点検後は速やかにその概要を書面で JOA および主催者に報告する。(競技規則 27.4)

現地点検を実施しない場合も必要に応じて報告する。

年 月 日

大会（公認カテゴリ）点検報告書

大会コントローラ

1. 日 程： 日時、会合、現地点検（テレイン、会場、対応者等） その他
2. 進捗概要： 準備状況、前回指摘事項の対応など
3. 課題および関心事項： スケジュールおよび大会内容の変更
4. 次回点検時までの実施事項（宿題）： 箇条書きでよい
5. 規則からの逸脱に関する詳細： 逸脱に関する要求は、通常、運営者から出される。大会コントローラはこれらの要求の定式化に手助けをすることは重要であり、またそれを支持するかしないかを明確にしなければならない。これらの内容を報告書に記述しなければならない。
なお、競技規則からの逸脱、公認大会申請内容の変更、エリート出場にかかわる参加資格・クラス設定など、根幹にかかわる逸脱については、事前（少なくとも要項発行前）に JOA 競技委員会と協議しなければならない。

大会コントローラ報告書フォーマット

大会コントローラは、大会終了後 1 カ月以内に、JOA へ報告書を提出する。報告書には、大会の特記すべき事項と提訴の詳細を記載する。(競技規則 29.2)
大会直前の点検を含む。ただし、点検報告書およびプログラム等に記載事項は、特に記述の必要はない。以下に、そのフォーマットを示す。

年 月 日

大会（公認カテゴリ）報告書

大会コントローラ

1. 開催日および天候：
2. 業務内容： 大会直前および当日の実施事項を箇条書きにて記載
3. 大会に対する一般的な印象：
4. 運営の概要：
5. 地図およびトレインについてのコメント：
6. コースおよび競技についてのコメント：
7. 計時およびパンチングシステムについて：
8. 裁定委員：
9. 調査依頼および提訴の詳細： 記録に関する調査依頼は件数のみでよい。提訴については、裁定委員会での討議内容を含めて記載する(参考資料とともに添付してもよい)
10. その他の要望事項等